

会 議 の 要 旨 ( 議 事 録 )

会 議 の 名 称	鳥栖市障害福祉計画 第1回策定委員会		
開 催 日 時	平成27年3月13日	開 催 場 所	鳥栖市役所2階第1会議室
出 席 者 数	13人	傍 聴 人 数	0人
議 題	(1) 前回の指摘事項について (2) 障害福祉計画パブリックコメントの実施結果について		
配 布 資 料	前回の指摘事項について 資料① 障害福祉計画パブリックコメントの実施結果について 資料②		
所 管 課	(課名) 社会福祉課 (電話番号) 0942-85-3642		

## ◆前回の指摘事項について

### 会長

⑩について。

佐賀市社協では後見制度が始まっている。佐賀市で始まったので、流れとしては唐津市や鳥栖市でも行われるような流れがくるのではないかと考えている。

佐賀市では、社会福祉士会でバックアップしてサポート体制を取っているため、鳥栖市で行う際にもサポートしていきたいと考えている。

### 事務局

今後の検討課題として、引き続き協議していきたい。

### 委員

前々回の委員会に出ていた話だが、居住系施設の入所者数を削減との目標があった件について。佐賀県に問い合わせたが、『県としても国の目標に従っているだけで、目指すべき姿という意味で盛り込んでいる。厳密に言うと目標という意味合いとは違う』とのことだった。

ハンドブックの増刷についても話をしてみたが、50～100冊程度の手配は事前に言ってもらえれば対応可能ということだった。

## ◆パブコメの結果について

### 委員

計画P57のアンケート結果では、「意見を出すことができれば参加したい」の回答が、45%程度いるが、結果は0件だった。潜在的には多く意見はあると思うので、掘り起こすやり方などを、パブコメ全体の話になるかもしれないが、今後の課題としてほしい。

### 委員

県もパブコメを行っているが、意見は5～10件程度。市の規模だと、0～2件程度になるのだろうと思う。

基山町ではワークショップを行い、数十人程度の参加があったと聞いている。

### 事務局

来年度作成予定の障害者福祉計画のパブコメの際には、いろいろなやり方を検討したい。また、パブコメ前には議員に対して説明会を行い、そこで出た意見を反映させて用語集を作ったりした経緯もある。今後も意見の掘り起こしに努力したい。

## ◆その他

### 委員

小学校低学年の子どもをもつ親で、「発達障害の疑いがある場合の相談をどこに行ったら良いのかわからない」という意見をよく耳にする。そのような初期段階のニーズを拾っていくことが必要なのではないかと感じる。

### 委員

障害手前のグレーゾーンをどう拾っていくかが課題。その時点でケアをすれば、サービス利用をしなくてもすむ場合もあると思う。教育関係部局と連携して次計画には盛り込んでほしい。

### 委員

子どもや高齢者など、障害との境目の人を対応することが重要だと思う。他部局と連携して取り組んでほしい。

### 委員

引きこもり者への対応についても、他部局と連携して取り組んでほしい。

### 事務局

次の者計画作成の際には、他部局と連携して取り組んでいきたい。

### 委員

計画P38記載の「生活支援協議会」は、②の児童部会の中に含まれているはずなので修正をお願いしたい。

### 事務局

修正します。

### 委員

計画P44の「障害程度区分」は「障害支援区分」に修正すべきでは。

### 事務局

26年3月時点での数字なので、「障害程度区分」にしている。

わかりやすいように、※印で注釈をつけたり、用語集参照で対応したい。